



令和元年9月2日  
大阪管区気象台

### 近畿地方の梅雨入りと梅雨明けについて

令和元年の春から夏にかけての実際の天候経過を検討し、近畿地方の梅雨入りと梅雨明けの確定について、以下のとおりお知らせします。

	梅雨入り		梅雨明け
本年	6月27日ごろ	本年	7月24日ごろ

なお、本年の梅雨入りは、1951年の統計開始以降最も遅くなりました。

(参考)

#### 1. 近畿地方の梅雨入りと梅雨明け（平年、昨年）

	梅雨入り		梅雨明け
平年	6月7日ごろ	平年	7月21日ごろ
昨年	6月5日ごろ	昨年	7月9日ごろ

#### 2. 令和元年の梅雨の時期（6～7月）の代表的な地点における降水量と平年比及び階級

観測点	降水量（ミリ）	平年値（ミリ）	平年比（％）	階級
豊岡	297.0	336.8	88	少ない
舞鶴	387.5	350.4	111	平年並
京都	354.0	434.4	81	平年並
彦根	400.0	408.2	98	平年並
姫路	305.0	331.6	92	平年並
神戸	378.0	333.7	113	多い
大阪	315.5	341.5	92	平年並
洲本	413.0	340.7	121	多い
和歌山	544.5	333.5	163	かなり多い
潮岬	915.5	642.6	142	かなり多い
奈良	445.0	353.8	126	多い

(降水量は速報値、平年値は1981～2010年の平均値です。)

(注意事項)

- ・梅雨の入り・明けには平均的に5日間程度の遷移期間があり、その遷移期間のおおむね中日をもって「〇〇日ごろ」と表現しています。

問合せ先：気象防災部 地球環境・海洋課 季節予報担当  
電話 06-6949-6653 FAX 06-6949-6160